

会 議 録

会議名	平成30年度 第2回 垂井町地域公共交通会議
日 時	平成31年1月11日(木) 10:00~10:45
場 所	垂井町役場 3階 大会議室
出席者	委員総数15名中、13名(うち代理3名) 事務局3名
次 第	1. 会長あいさつ 2. 議事 平成30年度生活交通確保維持改善事業に関する評価について 3. その他
議事要旨	<p>事務局： それでは 定刻となりましたので、ただいまから、第2回垂井町地域公共交通会議をはじめさせていただきます。私は、本日の会議の進行をさせていただきます企画調整課の木下と申します。どうぞよろしくお願いいたします。次第に入ります前に、皆様には委員名簿と席次表を配布させていただいております。これをもちまして、委員の皆様のご紹介とさせていただきますので、よろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、はじめに、本会議の会長であります永澤副町長が、ごあいさつを申し上げます。</p> <p>会 長： 新年早々の会議でございます。第2回目の公共交通会議となりますので、どうぞよろしくお願いいたします。当町のバスは、平成27年10月から運行を開始しており、3年半となりますが、当初の目的は高齢者の方への交通手段となっております。目的としては変わっておりませんが、私としては、もっと多くの人に乗ってほしいと思っています。その中で、バスの運行につきまして、行政としては毎年毎年見直しをかけて、改善を行っていき、評価をしているところでございます。地域で様々な問題がでていますが、この交通会議におきまして、この評価につきまして、皆様の意見を頂戴いたしたいと思っております。</p>

で、どうぞよろしくお願いいたします。

事務局： ここで、本日の会議の出席者数について、報告させていただきます。
15名の委員数のうち、代理出席の方を含め、13名の方に出席をいただいておりますので、本会議が成立していることをご報告申し上げます。

それでは、次第の二つ目の議事に入りたいと思います。本会議の会議は、設置要綱第4条第1項により、会長が議長を務めることとなっておりますので、会長よろしくお願いいたします。

会長： それでは、議事に入らせていただきます。皆様のご協力をお願い致します。それでは、次第に基づきまして、議事を進めさせていただきます。平成30年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価について事務局より説明をいたします。

事務局： 資料に沿って説明

会長： ただいま、事務局より説明のありました内容につきまして、ご質問・ご意見がございましたら、よろしくお願いいたします。

住民からのニーズやご意見を頂戴する場面ではございますけれども、バスの運行については平成6年からマイクロバスを1台導入し、その後2台になり、現在では4台でバスの運行をしています。4台にしてようやく、細かなところまで運行できるようになったと思います。しかしながら、高齢者の移動手段の確保は万全ではありません。事務局の説明でもありましたが、バスを何台にしたら確保できるのか財政的にも厳しいところではあります。これに関してはどこの自治体でも同じではあると思います。そのような点も踏まえて、意見ございましたら、よろしくお願いいたします。

委員： 大垣や関ヶ原などの他市町と巡回バスの停留所につながるといいと思います。

役場を垂井駅のように起点にして4路線すべてのルートで通るよう
に検討いただきたいです。

事務局： ご指摘いただきましたとおり現庁舎では2路線しか通っていないのが現状でございます。新庁舎につきましては、現在文化会館の南で工事をしているところではあります。文化会館におきましては現在4路線すべてが通っているのが現状ではございますので、このままの路線でいきましても、新庁舎につきましてはすべてのお客様が行くことができる路線になってくると思います。

会 長： 先ほどの意見について、将来的に巡回バスは広域的に走っていくことを課題として考えていく必要があると思っています。

委 員： 巡回バスの運行状況について何をみればわかるのか教えてほしいです。

また、財源の関係でバスの車内やバス停などに広告をのせてみるのはどうでしょうか。

事務局： 運行状況につきましては、防災行政無線を活用し、情報発信させていただいています。

また、財源につきましては、現在巡回バスの外側に事業者の方に広告を掲載していただく事業を行っております。ただ、現状は申し込みがなく、広告を掲載せずに運行しているところでもあります。そのため、このままではいけないと思い、広告掲載の位置を増やしたり、拡大させたりしてみましたが、現在応募がない状況でありますので、事業者の方のニーズがないのではないかとは思うことがありますが、今後とも少しでも自主財源が確保できるよう、引き続き取り組んでいきたいと思っております。

委 員： この資料を見ますと、平成32年度までの目標値を出されていて、すでにその目標値を達成している状況はいいと思いますが、こ

ここで示している数値的なものが、一人の方が何回も乗っているとその分加算される数値になっていると思います。実際に何人の方が利用されているのかを調べていき、また、その際に増加したのであれば増加の内容をもう少し見ていただくと、来年度以降に数値を出した際につながるとは思いますし、将来的に数値が減少した際に活かされるのではないかと思います。

会 長： その他よろしいでしょうか。

委 員： この事業評価を見させていただきまして、ターゲットは高齢者に絞って運行しているとあります。また、評価にあたっては実施したことなどが記載されていますが、4路線それぞれ運行している中で、実施したことや達成状況や改善点など、路線ごとに特色があると思います。本当に利用者は高齢者だけなのかなど、路線ごとの特色を調べていけば、伸ばせるところが見えてくるとは思います。そういったところを第三者評価委員会などの前に準備しておくと思います。

委 員： 週末の夜間に垂井駅で待っている車で渋滞がよく発生しています。

いつも利用していない層の需要がここにあるのかなと思うので、週末の夜間などの運行をすると利用者増加につながるとは思います。

会 長： その他よろしいでしょうか。

それでは、採決させていただきます。「平成30年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価」を原案のとおり岐阜運輸支局へ提出することについて、皆さまの同意をいただけますでしょうか。

ご異論もないようございますので、「平成30年度地域公共交通確保維持改善に関する自己評価」につきましては、原案の内容にて、岐阜運輸支局へ提出させていただきます。以上をもちまして、本日予定していました会議内容は全て終了いたしました。

本日、皆様から頂戴しましたご意見を参考にいたしまして、垂井町の公共交通行政を進めて参りたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。事務局へお返しします

事務局： 最後に、その他でございますが、何かご意見等ございますでしょうか。それでは、本日予定をしておりました会議次第はすべて終了いたしましたので、以上をもちまして、本日の会議を閉じさせていただきます。本日はお忙しい中、ご出席いただき誠にありがとうございました。